

はしがき	i
第1章 社会福祉とは 〈田中幸作〉	1
1. 私たちの暮らしと社会福祉 1	
2. 社会福祉の概念 5	
3. 社会福祉と社会保障 8	
4. 社会福祉の専門性と今後の課題 9	
第2章 社会福祉のあゆみ	11
第1節 イギリスの社会福祉のあゆみ 〈伊藤秀樹〉	11
1. 救貧法制定から産業革命期までの社会福祉 11	
2. 慈善事業から社会改良運動への発展 13	
3. 資本主義と社会保障 15	
4. 戦後から今日までの社会福祉 18	
第2節 日本における社会福祉のあゆみ 〈中野明子〉	20
1. 戦前の社会福祉のあゆみ 20	
2. 戦後の社会福祉のあゆみ 24	
第3章 社会福祉の法律 〈伊藤秀樹〉	32
1. 「社会福祉の増進のための 社会福祉事業法等の一部を改正する等の法律」 32	
2. 福祉6法 34	
3. 介護保険法(1997年制定・2000年施行) 40	
4. その他社会福祉の法律 42	
第4章 社会福祉の行財政 〈松井圭三〉	46
1. 生存権の台頭 46	
2. 社会福祉の体系 48	
3. 社会福祉法 50	
4. 社会福祉の仕組み 54	
5. 社会福祉の財政 59	

第5章	社会福祉の実施体制 〈藤原幸子〉	64
	1. 社会福祉の機関と民間組織	64
	2. 社会福祉施設	69
第6章	社会福祉援助技術(直接援助技術) 〈鄭 秀喆〉	72
	1. 社会福祉援助技術(ソーシャルワーク)とは	72
	2. 個別援助技術(ソーシャル・ケースワーク)	73
	3. 集団援助技術(ソーシャル・グループワーク)	84
	4. ケースワークとグループワークの新しい共通基盤	88
第7章	社会福祉援助技術(間接援助技術) 〈村田篤美〉	92
	1. 間接援助技術とは	92
	2. 地域援助技術(コミュニティワーク)	93
	3. 社会福祉調査法(ソーシャルワークリサーチ)	99
	4. 社会福祉運営管理(ソーシャルアドミニストレーション)	102
	5. 社会福祉計画法(ソーシャルプランニング)	103
	6. 社会活動法(ソーシャルアクション)	105
第8章	社会福祉マンパワー 〈黒河英之〉	107
	1. 社会福祉援助活動の担い手の現況	107
	2. 社会福祉援助活動の担い手の確保	108
	3. 今後の展望	114
第9章	公的扶助論 〈伊藤秀樹〉	117
	1. 公的扶助とは	117
	2. わが国における公的救済制度の史的変遷	118
	3. 生活保護制度の目的と基本原理・原則	120
	4. 生活保護の種類と範囲	123
	5. 被保護者の権利および義務	125
	6. 不服申立て制度	126
	7. 生活保護の近年の動向	127
	8. 低所得者対策	127

第10章 児童福祉	131
第1節 現代社会と児童福祉 〈今村裕紀子〉	131
1. 子どもをとりまく生活環境	131
2. 子どもに関する法律と実施内容	139
第2節 今日の児童福祉政策・制度体系 〈中 典子〉	143
1. 児童福祉政策・制度体系の背景	143
2. 児童福祉法	144
3. その後の法改正	147
4. 現状における子ども支援体制	149
5. 今後の子どもの福祉	151
第11章 高齢者福祉 〈小林春男〉	155
1. はじめに	155
2. 老人福祉法	157
3. 老人保健法について	164
4. おわりに	166
第12章 障がい者福祉 〈今井慶宗〉	167
1. 障がい者福祉の沿革と障害の概念・実態	167
2. 障がい者福祉の基本理念	170
3. 障がい者に関する福祉サービス	172
第13章 知的障害者および精神障害者福祉 〈谷岡哲也・千葉進一〉	183
1. はじめに	183
2. 知的障害者(児)福祉	184
3. 精神障害者福祉	190
4. おわりに	199
第14章 母子保健福祉 〈篠原ひとみ〉	201
1. 母子保健	201
2. 母子福祉	207

第15章 介護福祉 〈川上道子〉	214
1. 「介護福祉」の概念と歴史	214
2. 介護福祉を取り巻く環境の変化	215
3. 介護保険制度下における介護福祉士の現状	217
4. 介護福祉士の資格取得方法と養成教育カリキュラム	218
5. 介護福祉活動の場	223
6. 介護福祉の内容と方法	230
7. 介護者の健康管理	242
第16章 司法福祉 〈伊藤秀樹〉	245
1. 司法福祉の形成と概念について	245
2. 少年問題と司法福祉	247
3. 司法福祉の専門機関と施設	248
4. 司法福祉の専門職員	252
5. 司法福祉と今後の課題	254
第17章 これからの社会福祉 〈谷川和昭〉	255
1. 社会保障改革の方向と選択	255
2. 社会福祉分野別問題の所在	258
3. これからの社会福祉の重点と課題	261
執筆者紹介	265

